

我妻榮 （初稿） 民法學者。明治二十年四月一日山形縣生乳、昭和四十八年十月二十一日歿（八六七一—一九七三）。大正九年東京帝國大學法學部獨
法科卒。昭和二年同大教授、二十一年貴族院議員、二十九年文化勳章
受章。私法學會會理等長。

編著書、金田一他人遺稿『身と魂と』（大正十年十一月）二十六月我妻
榮編輯）、『民法總則』（昭和五年五月十五日岩波書店）、『物權法
（民法講義Ⅱ）』（昭和七年十一月）二十日岩波書店）、『民法』全一
冊（Ⅰ・昭和八年十一月十日、Ⅱ・九年十一月）二十日岩波書店「岩波
全書」）、『債權法講義案』（昭和十一年四月十七日岩波書店）、『擔
保物權法（民法講義Ⅲ）』（昭和十一年十一月五日岩波書店）、『岩
波法律學小辭典』（共編、昭和十一年十一月十五日岩波書店）、『親
族法・相續法講義案』（昭和十二年五月十七日岩波書店）、『民法大
意』全一冊（上卷・昭和十九年七月）二十日、下卷・二十一年九月）二十
五日岩波書店）、『新憲法の研究』（合著・國家學會編、昭和二十一年
十月一日有斐閣）、『新憲法と基本的人權』（憲法普及會編、昭和
二十二年五月）二十日國立書院「新憲法大系」）、『學問・思想の自
由のたのしみ』（合著・日本學術會議「羽仁五郎編、昭和二十五年四月
）二十五日北隆館）、『債權各論（民法講義Ⅴ）』全四冊（昭和二十九年七月）二十日岩波書店）、『法律における理
窟と人情』（昭和三十年五月）二十日岩波書店）、『裁判批判』



（合著・シユリスト編集部編、昭和二十一年四月）二十日有斐閣「シユリスト選書」）、『法律隨想（身
切雜誌①）』（昭和二十八年六月）二十日有斐閣「シ

ユリヌト選書」()、『日本の裁判制度』(大内共衛共著、昭和四十年十一月)、『岩波新書』()等。

中田実編『我妻栄先生旧蔵ヤシヤ法制関係文献資料目録』(昭和五十

七年)二月東京大学東洋文化研究所図書室)刊。